

## ☆第2学年 志望理由書講演会 2月9日(木)

～ 「志望理由書」は志望校への“ラブレター” ～

2学年239名の生徒が、志望理由書の書き方の基本について学びました。講師は本校での進路指導経験が長い国語科の白澤満教諭。3年生の大学受験に詳しい白澤先生が、志望理由書を上手に書く秘訣と心構えをレクチャーしました。生徒たちは真剣な様子で聞き、自分の進路や来年の受験について改めてイメージする機会となりました。

### 【2年 川原 颯陽 さん】

私はこの講演会を通して、志望理由書について詳しく知ることができました。白澤先生からは、校外活動などその人にしか書けないことや、読書や探究に取り組んでいることが評価されるポイントだと、お話を頂きました。興味のある分野の本を読むなど探究をし、志望理由書に役立つようにしたいと思いました。勉強では、共通テストまで11か月のこの時期は、（力をつける）「チャンスの2か月」だという話もあったので、聞いたことを参考にしながら過ごしていきたいと思います。



### 【2年 佐々木 慎平 さん】

志望理由書講演会を聞いて、「志望理由書」で一番重要なのは、4年間の「研究目標」なのだと知った。その中でも、この学部で誰先生のもとでどのような研究をしたいかを、できるだけ具体的にかつ、その人にしか書けない（オリジナリティーがある）志望理由書でなければならないのだと学んだ。そのために何かの引き写しではなく、自分の興味がある分野の本を読んだり、大学や研究機関の論文を読んだりし、知識を深めていくことが大切なのだと思う。また「志望理由書」は、大学や大学の先生に対する「Love Letter」だと思って書いていきたい。



### 【2年 櫻庭 詩音 さん】

志望理由書講演会を聞いて、自分にしか書けない志望理由書を書くことの大切さを学びました。特に、大学で何を学び、どのように将来に繋げていくのかという具体性が重要だと実感しました。最近で

は一般入試でも志望理由書を課す大学もあり、志望理由書は私たちの進路に大きく関わるので、自分の進路についての考えを深め、独自性のある志望理由書を書けるようにしていきたいと思います。お忙しい中、時間を割いてくださった白澤先生、ありがとうございました。

## ◆2月の風景◆

☆ 今年は1月に十年に一度ともいわれる寒気が入り、2月になっても最低気温が氷点下10度以下の寒い日が続きました。2月1日午後、盛岡市内は43cmもの積雪を記録しました。その大雪の日、午後6時を過ぎたにもかかわらず、1年生の男子生徒数名が、進んで玄関前のロータリーや校地内駐車場の雪かきをしてくれ、車が出やすいようにと汗を流してくれました。職員からは感謝の言葉が聞かれました。本当にありがたかったです。

冬場、積雪の日の朝には、運動部の生徒たちが登校前や放課後に雪かきをしています。生徒や職員が玄関まで歩きやすいように、また、自分たちの大切な練習場所を整備するために。

寒いこの冬、四高生の熱いところざしと、それを行動に移す実行力に、感心させられました。



## ◆このあとの主な予定◆

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 2月17日(金)・18日(土) | 2年生進研模試      |
| 2月21日(火)        | 第2回PTA理事会    |
| 2月25日(土)～       | 国公立大学入試前期日程  |
| 2月28日(火)        | 卒業式予行・同窓会入会式 |
| 3月1日(水)         | 卒業式          |
| 3月3日(金)         | 1年生実力テスト     |
| 3月7日(火)         | 学力検査         |



【うさぎの雛人形。3学年S先生の手作り作品。】